

和歌山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	現代アジア論
科目基礎情報					
科目番号	0003		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	エコシステム工学専攻		対象学年	専2	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	プリントを配布				
担当教員	赤崎 雄一, 重松 正史				
到達目標					
国際的視野を持った技術者をめざし、日本とアジア諸国とのつながりから、宗教・多民族社会など異文化を理解することができる					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
日本とアジア諸国とのつながりを理解する	日本とアジア諸国とのつながりを理解できる		日本とアジア諸国とのつながりを基本的に理解できる		日本とアジア諸国とのつながりを理解できない
アジア諸国の宗教・社会を理解する	アジア諸国の宗教・社会を理解できる		アジア諸国の宗教・社会を基本的に理解できる		アジア諸国の宗教・社会を理解できない
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	アジア諸国の抱えるさまざまな社会・経済問題を、歴史的背景を重視しながら解説する				
授業の進め方・方法	プリント、視聴覚教材を用いて講義し、授業の途中で課題を与え、レポートとして提出させる。与えられたテーマで発表を行う				
注意点	日頃からアジアに関するニュースに関心を持つこと				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	アジアと私たち 4/7	授業内容を理解できる	
		2週	近代日本のアジア進出 - 日本商品の販売 - 4/14	授業内容を理解できる	
		3週	戦後、日本企業のアジア進出 4/21	授業内容を理解できる	
		4週	中国の経済 4/28	授業内容を理解できる	
		5週	日本とアジアの文化的社会的関係 (1) 5/12	授業内容を理解できる	
		6週	日本とアジアの文化的社会的関係 (2) 5/19	授業内容を理解できる	
		7週	上海史 5/26	授業内容を理解できる	
		8週	学生による報告 (1) 6/2	アジアに関するテーマで報告できる	
	2ndQ	9週	学生による報告 (2) 6/9	アジアに関するテーマで報告できる	
		10週	消費市場としてのアジア 6/16	授業内容を理解できる	
		11週	マレーシア・シンガポールの政治・経済と観光 6/23	授業内容を理解できる	
		12週	インドネシアの政治と経済 6/30	授業内容を理解できる	
		13週	東南アジアの宗教事情 7/7	授業内容を理解できる	
		14週	NIESの政治と経済-韓国と台湾 7/14	授業内容を理解できる	
		15週	全体のまとめ 7/21	授業内容を理解できる	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	小テスト	研究発表	レポート	合計	
総合評価割合	60	30	10	100	
配点	60	30	10	100	